

第88回福岡メーデー開催！！6100名が結集！！

===メインスローガン===

長時間労働の撲滅 ディーセント・ワークの実現 今こそ底上げ、底支え、格差是正の実現を！

第88回メーデーは、「長時間労働の撲滅 ディーセント・ワークの実現 今こそ底上げ、底支え、格差是正の実現を！」のスローガンをもとに、県内10か所で開催されました。

福岡会場では、6,100名(主催者発表)の働く仲間とその家族が結集する中、挨拶に立った高島喜信連合福岡会長は、メーデーの発祥に触れて式典の意義を訴えるとともに、長時間労働の撲滅、ディーセントワーク追求の重要性を強調しました。また、安倍内閣の政権運営の問題を強く批判し、日本の将来を見据えた政治を取り戻すことがいかに重要であるかを力強く訴えました。

会場では、労福協が取り組んだ「働く人のライフサポート相談会」、全労済が取り組んだ「ぼうさいカフェ」、「熊本地震災害復興支援コーナー」、そして、子供達との触れ合いも意識し設置された「シャボン玉で遊ぼうコーナー」なども準備され、参加された家族の皆さんに喜ばれました。

式典終了後は、「クラシノソコアゲ・アピールデモ行進」も行われ、労働者の祭典として相応しいメーデーとなりました。

また、県内各会場では、熊本を中心とする九州地震から1年が経つものの、復興もまだ道半ばであることを意識した、被災地へ向けた支援のキャンペーン、福祉団体によるバザー、チャリティー抽選会など、工夫を凝らした多彩な内容で開催されました。



第88回メーデー式典会場/挨拶する高島会長



参加者全員で「団結ガンバロウ三唱」

第88回福岡メーデー会場で

2017年度 働く人のライフサポート相談会実施！



「第88回福岡メーデー」が、4月29日(土)、福岡市中央区舞鶴公園「鴻臚館広場」で開催され、6,100名(主催者発表)の働く仲間とその家族が結集しました。

“ライフサポートふくおか”は、メーデー会場に設置された模擬店エリアの一角に「働く人のライフサポート相談会」を開設し、労働問題、法律問題、生活に関する問題等、悩みの相談対応を行いました。

相談会には、“ライフサポートふくおか”の相談員3名と弁護士1名、司法書士3名を配置し相談体制を整え、“ライフサポートふくおか”のPRにも努めました。

「働く人のライフサポート相談会」開催！！

福岡県労福協と福岡地域労福協が共同して開催される！！

生活全般の悩みやトラブルの解決と“ライフサポートふくおか”を広く知ってもらうことを目的に、3月4日（土）イオンモール香椎浜店で「働く人のライフサポート相談会」を開催しました。

相談会には、ライフサポートふくおかスタッフをはじめ福岡地域労福協役員、弁護士、グリーンコープ生協、労金、全労済より13名が相談員として参加し、午前10時から16時まで相談者の対応を行いました。

当日は、6名の方が相談に訪れ、それぞれ納得された様子で会場を後にされました。また、後日チラシを見たという方からの相談もありました。

今回、はじめての持出しの相談会ということで、スタッフの良い経験になりました。そして知ってもらうという初期の目的は達成したと思われますが、告知方法や運営にあたっての工夫など課題も残りました。

ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。今後も街頭での相談会を定期的実施したいと思います。



地域だより

～北九州地域労福協～



「北九州プライド KITAKYUUSHU PRIDE 十番勝負」公開

北九州は、“シビックプライドの醸成”を図ることを目的に、本市にゆかりのある、「宮本武蔵と佐々木小次郎の決闘」にちなんだアニメーション動画「北九州プライド KITAKYUSYU PRIDE 十番勝負」を公開しました。

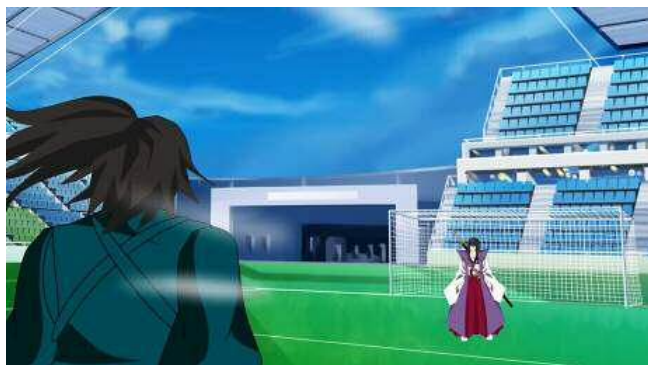
内容は、現代に蘇った“武蔵”と“小次郎”が、「旦過市場の決闘」「小倉城の決闘」など、北九州市が誇る様々な景勝地・施設・魅力を舞台に対決するものです。

北九州を知るには、これが一番！是非、ご覧いただき北九州にお越し下さい。

<全10話>「ミクニワールドスタジアム北九州」「旦過市場」「映画の街・北九州」「角打ち」「ポップカルチャー」「子育ての街」「世界遺産のある街」「小倉城」「戸畑祇園大山笠」「住みよいまち」

※各テーマとも真面目に面白くオチのある90秒程度のショートストーリーです。

動画は「北九州ムービー」で検索下してご覧下さい。



第14回 九州ろうきん 「NPO助成」のご案内

助成金額

① 助成総額 **1,560万円**

内訳 (各県の 助成枠)	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県
	300万円	210万円	210万円	210万円
	大分県	宮崎県	鹿児島県	
	210万円	210万円	210万円	

② 1団体あたりの助成額
各県の助成枠の範囲内で必要とする金額
※申請額のうち一部の助成となる場合があります。

対象となる団体

営利を目的とせず、九州ろうきんの営業エリア内に主たる事務所を設ける団体とします。

- ① NPO法人
- ② ボランティアグループ
- ③ 市民活動団体 等

※団体の規模や法人格の有無は問いません。

対象となる事業活動

特定非営利活動促進法で認証されている20分野とします。

申請書は、当金庫のホームページからもダウンロードできます。
また、記入例についてもホームページに掲載しています。

<http://kyusyu.rokin.or.jp/>



募集期間 **4/17月~6/9金**
2017年

応募条件

- ① 助成金の交付を受けた団体名および団体の主な活動内容が、九州ろうきんのホームページおよび情報誌等で公開されることに同意できること
- ② 助成金の交付を受ける団体は各県で開催されるフォーラム(贈呈式)に参加ができること
- ③ 助成金を活用した活動について、団体内の情報誌等での公表およびろうきんへの事後報告が可能であること

選考基準

- ① 活動の目的および内容が明確であり、将来性・継続性があること
 - ② 資金使途が明確であること
 - ③ 先駆的・モデル的な活動であること
- ※他の助成団体から重複して助成を受けている事業は対象外とします。
※選考は、各県の「ろうきんNPO助成審査委員会」が行います。

必要書類

- ① ろうきん所定の申請用紙
 - ② 設立趣意書・定款・規約・会則 など
 - ③ 事業計画書
 - ④ 収支予算書・前年度決算書
 - ⑤ 見積書・パンフレット(設備機器購入の場合)
 - ⑥ 団体が発行する機関紙・パンフレット等(発行している場合)
- ※ご提出いただいた書類は返却いたしません。

応募方法

所定の申請書にご記入のうえ、添付資料とともに郵便でお送りください(持ち込み不可)。

スケジュール	応募団体審査	2017年7月上旬
	助成決定通知	2017年7月下旬
	助成金贈呈	2017年8月下旬

中央労福協：第3回地方労福協会議開催される！

中央労福協第3回地方労福協会議が、3月9日(木)～10日(金)の両日、東京都千代田区一ツ橋「如水会館」において、中央労福協事務局、各県労福協等、58名が参加し開催しました。

冒頭、黒河副会長の挨拶後、座長に就任し会議が進められました。

会議では、花井事務局長から今日までの取り組みについて報告があり、二つの講演、3地域労福協の事例報告、重点課題3項目を中心とした、2017年度活動計画について全体討論され、2017年度の取り組みについて確認されました。



第3回地方労福協会

【1日目】

I. 報告事項

1. 中央労福協 奨学金問題に関する取り組み
2. 各ブロック報告

II. 講演

「悪質商法と増加する高齢者被害の実態と対策について」
日弁連・消費者問題対策委員会監事

弁護士 国府 泰道 氏

III. 事例報告

- ①北海道労福協、②大分県労福協、③沖縄県労福協

【2日目】

IV. 中央労福協 2017年度活動計画（重点課題を中心に）

1. 「2017生活底上げ・勤労者福祉強化キャンペーン」に向けて
2. 奨学金問題に関する取り組み
3. 生活困窮者自立支援、ライフサポート活動、利用促進、共助拡大ほか、

V. 講演

「奨学金問題の取り組み～その成果・評価と課題・展望」
奨学金問題対策全国会議共同代表

中京大学教授 大内 裕和 氏

2016年度 ライフサポートふくおか 相談実績表					
相談内容		2016年	2015年	2014年	2013年
労働相談	労働組合関係	4	11	18	15
	労働契約関係	40	113	118	82
	賃金関係	45	151	153	116
	労働時間関係	31	109	92	40
	雇用関係	34	148	139	140
	退職関係	31	80	68	50
	保険・税関係	9	25	37	23
	安全衛生関係	3	21	22	16
	差別等関係	45	138	114	79
	その他	31	52	42	64
	合計	273	848	803	625

※労働相談総件数の内、生活相談は以下のとおりです。

生活相談	介護・育児	1	0	0	
	消費生活	9	1	1	
	法律全般	5	7	1	
	共済・保険	1	1	2	
	年金・社会保険等	4	10	18	
	差別問題等	45	54	45	
	生活保護制度	5	0	0	
	就職問題等	1	2	1	
	シニアライフ支援	0	0	0	
	福岡在住外国人支援	0	0	0	
	その他	1	20	11	
	合計	72	95	79	0

2016年度相談ルート

【相談ルート】

- ・インターネット 179人
- ・テレビ、ラジオ、新聞 7人
- ・チラシ・リビング 34人
- ・友人知人労組 10人
- ・その他（行政） 33人
- ・不明 10人
- 計 273人

【相談者年齢層】

- 70歳代 6名
- 60歳代 14名
- 50歳代 49名
- 40歳代 79名
- 30歳代 59名
- 20歳代 42名
- 不 明 24名
- 計 273名

【男女別】

- 男性 133人 48.7%
- 女性 140人 51.3%
- 計 273人 100.0%

注) 2016年度の相談実績件数の減少は、受付区分の変更に伴うものです。

日頃のご愛顧に感謝して“ろうきん i De Co”がさらにおトクに!

ろうきん i De Co 特割

ろうきん i De Co (個人型年金プラン)の
管理手数料を月額50円引下げいたします **キャンペーン**

キャンペーン期間: 2017年4月分から2018年3月分まで

実際に管理手数料が引下げられるのは2017年5月掛金拠出分から2018年4月掛金拠出分までとなります。

**早く入れば、
ますますおトク!**
期間限定の
キャンペーンです!

**ろうきん i De Co
ご加入者なら
どなたでも!**
運用指図者の方も対象です。
(旧プラン加入者・運用指図者は対象外です。)

**2017年3月以前に
すでに新プランに
ご加入いただいた方も
対象です!**

初回のみ	種類	支払先	加入者(※1)	運用指図者(※2)	
月額	口座の開設に係る手数料		2,777円		
	管理手数料の内訳	掛金の収納等に係る手数料(※3)	国民年金基金連合会	月額103円	—
		拠出金の管理等に係る手数料(※4)	資産管理サービス信託銀行	月額64円	
		運営管理機関手数料(※4)	ろうきん	月額305円 ↓ 月額255円	
	管理手数料		月額472円 ↓ 月額422円	月額369円 ↓ 月額319円	

※1 加入者(掛金を拠出する方)……口座の開設(移換時を含む)に係る手数料は、初回の掛金より、管理手数料は毎月の掛金より控除いたします。
 ※2 運用指図者(これまで積み立てた資産の運用のみをされる方等)……加入手数料は企業型からの移換時に、移換日より控除いたします。
 管理手数料は1～12月の該当月分を毎年2月に資産残高より控除いたします。
 ※3 運用指図者は不要です。
 ※4 当月に資産残高がある場合にのみ発生します。
 ◆ご加入時の他の年金制度からの移換資産の有無や、お申込の受付時期等により管理手数料が発生する月が異なります。
 くわしくはろうきん i De Coコールセンター(0120-320-615)までお問合せください。

■問合せ・資料請求はこちら

ろうきん i De Co 専用コールセンター **0120-320-615** WEBからも資料請求が行えます
 ろうきん i De Co スペシャルサイト <https://rokin-ideco.com/>

2017年6月まで 2017年7月より (受付時間を拡大します!)

月曜～金曜 9:00～17:00 (土日祝・年末年始は休業)

月曜～金曜 9:00～21:00
土日祝・振替休日 9:00～17:00
(12月31日～1月3日、ゴールデンウィークの一部の日およびメンテナンス日は休業)

つやえる33さん 九州ろうきん
みんなの33さん

ZENROSAL NEWS 4016A005

マイカー共済



全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済 全労済福岡県本部

(福岡県労働者共済生活協同組合)

全国労働者共済生活協同組合連合会

